



2025年1月20日発行

拝啓

明けましておめでとうございます。

みなさまいかがお過ごしでしょうか。お正月気分が抜けない人も多いのでは？

そんな時は、図書館で勉強してみてもいいかがですか。

春休みはすぐそこです。もう少し頑張りましょう！

かしこ

## ～今月号のラインナップ～

### Calendar

2025年2月～3月カレンダー

### LiLian Special Info.

寒い日におうちで読みたい本

### 今月の一冊

『秒速5センチメートル one more side』

### LiLian Interview

人間科学部 現代子ども教育学科

大金 朱音 先生



# 2025年2月～2025年3月 カレンダー

## 2月

◎ 8:30～20:00    ○ 9:00～16:30

日	月	火	水	木	金	土
						1 休館
2 休館	3 休館	4 休館	5 ○	6 ○	7 ○	8 ○
9 休館	10 ○	11 休館	12 ○	13 ○	14 ○	15 ○
16 休館	17 ○	18 ○	19 ○	20 ○	21 ○	22 ○
23 休館	24 休館	25 ○	26 ○	27 ○	28 ○	

## 3月

◎ 8:30～20:00    ○ 9:00～16:30

日	月	火	水	木	金	土
						1 ○
2 休館	3 休館	4 休館	5 休館	6 休館	7 休館	8 ○
9 休館	10 ○	11 ○	12 ○	13 ○	14 ○	15 ○
16 休館	17 ○	18 ○	19 ○	20 休館	21 ○	22 ○
23/30 休館	24/31 ○	25 ○	26 ○	27 ○	28 ○	29 ○

※ 3/3～3/7 蔵書点検のため休館

最新情報はHPを  
ご確認ください →



# LiLian Special Info.

## ❄️ 寒い日におうちで読みたい本 ❄️

冷え込みが厳しくなってきましたね。今回は寒い日に読みたい、冬を感じられるような小説を三冊ご紹介します。おうちで温かい飲み物を飲みながらゆったりと本を読んでみませんか？

### 『チョコレート工場の秘密』 ロアルド・ダール/著

933/D13/a/E 閲覧室 3F(児童書)

チャーリーが住んでいる町には、世界一のチョコレート工場がある。だれもそこで働く人を見たことがないナゾの工場だ。そこへ五人の子どもたちが招待されるというので大騒動！映画「チャーリーとチョコレート工場」の原作小説。

### 『雪だるまの雪子ちゃん』 江國香織/著 913.6/E44/19 閲覧室 3F

雪の日に生まれた雪だるまの雪子ちゃんが、不思議で心温まる冒険に出る物語。四季の移ろいとともに、友情や別れの儂さが詩的に描かれています。江國香織さんならではの優しい言葉遣いが魅力的です。

### 『ナミヤ雑貨店の奇蹟』 東野圭吾/著

913.6/H553/49 閲覧室 2F (読書コーナー)

あらゆる悩み相談に乗る不思議な雑貨店。そこに集う人生最大の岐路に立った人たち。過去と現在を超えて温かな手紙交換が始まる…張り巡らされた伏線が奇跡のように繋がり合う、感動の物語です。



(ほのか)

\*\*\* 今月の一冊 \*\*\*

# 『秒速5センチメートル one more side』

加納新太 / 著

913.6
Sh647
5

閲覧室3F

皆さんは今までどんな出会いをしてきましたか？

今回ご紹介する『秒速5センチメートル one more side』は何度も転校を繰り返してきた篠原明里と同じく転校を繰り返していた遠野貴樹が出会い、周りの環境の変化に翻弄されながらも大人になっていく物語です。2人がどのような未来にたどり着くのかとても続きが気になります。

『秒速5センチメートル』と聞くと新海誠さんの映画のイメージが強いかもしれません。『秒速5センチメートル one more side』は新海誠さんの『秒速5センチメートル』を原作として加納新太さんが書いた小説です！原作を知っている人も知らない人も楽しめる小説だと思うので、ぜひ読んでみてください！

(あやか)





# LiLian Interview

大すきな先生に  
インタビューに  
行こう 64

人間科学部 現代子ども教育学科

## 大金 朱音 先生



### 1. 趣味は何ですか？

無いです。やりたいことはいっぱいあったけれど、自分はハイスpekクではないので、趣味をしていたら何もできなくなってしまう、よそ見をしたら生きていけないと思いました。それからはやるべき事に集中するようにして、やるべき事ができたらその後でやりたいことをやる、という風にしてきました。でも現在に至るまで、忙しすぎてやりたいことができないままきたので、今ではもうやりたいことがないですね。

強いて言うなら、畑仕事と日本泳法です。これはいつか領域（健康）や体育科研究の教材にできたらいいなと思っています。私が趣味といえるものは自分の専門性を高めるものです。得意なこと、好きなことを社会の役に立てたいです。

### 2. お休みの日は何をしていますか？

特に無いです。休みの日にはやらないといけない事、掃除とか洗濯とか普通の事をやっています。他には体力や運動機能が落ちないように体を動かしています。例えば畑仕事をやったり、体を鍛えたりしています。体育を教えるのが専門なので、色々なスポーツの修行をしています。

### 3. 研究を始めたきっかけを教えてください

私は元々スポーツ競技者だったので、若い頃は競技のことしか考えていませんでした。自分が引退したら競技者をスポーツ科学で強化したいと思い、スポーツ科学を研究し始めたのがきっかけです。

#### 4. 子どもと関わる上で大切にしている事は何ですか？

どの年齢の子どもにも、皆さんのような大学生にも、基本的には同じ姿勢で接しています。将来一人でたくましく生きていくためにこの子に必要な力は何かな、今、自分はこの子に何ができるだろうと考えて接しています。最終的に皆さんが独り立ちすることを思いながら、これが必要なのに今できていないな、それを何とかしてあげたいなと言う思いを持って接しています。ただ、もし言うのはまだ早いとか、必要になった時に会った大人から指摘されればいいなと思ったら、指摘をせず観察するようにしています。具体的に何をするかは、相手や場面によって違います。

#### 5. 学生を教えるときに心がけていることを教えてください

これからの子どもは、考える力や作り出す力、日々変化する環境に適応する力などがないと生きていけません。毎年授業を作るときに内容を更新しますが、子どもを教える先生になる人には今どんな考え方やスキルが必要かを考えながら教職課程の学生に対応しています。S&E(共通教育体育)も教えていますが、ほぼ同じ姿勢です。ペア活動をするとき、あえて番号で振り分けて、仲のいい子ではなくあまり関係の深くない子と組ませるようにしています。関係が浅い子と組みどうすれば試合が上手くいくのか考えることで人間力のアップを図ります。社会に出ると、色々な人とチームを組んで仕事をします。どんな人ともうまくやっていく力が必要なので、人間関係の気付きや関係を生み出していく力を、スポーツという場面で習得できたらと思っています。

#### 6. 金城での1番の思い出を教えてください

無い！なぜなら、常に今日が1番と思って過ごしているので、振り返ってみて1番という思い出はないです。

今ここで楽しくお話しできても卒業するまで

一度も会わないかも知れない、ということは大いにあり得るので、明日は無いと思って真剣にお話ししています。明日死んでも後悔はしない、やることをやって満足と思って死にたいので瞬間、瞬間を大事にしています。



## 7. 金城生にオススメの本はありますか

『やり抜く力 GRIT』です。世界的なベストセラーで、著者は女性心理学研究者です。成果を出せる人はどんな力をもった人なのかを研究した人で、それはIQや生まれた環境よりもGRIT\*が関係していると論じています。やり抜く力は後天的に伸ばせると考えていて、この本にはGRITを伸ばす方法がいくつか書かれています。自衛隊体育学校でオリンピック代表候補選手を支援していた経験からもGRITは大事だと思います。

\*GRIT(グリット) G:Guts R:Resilience I:Initiative T:Tenacity

## 8. 金城生に一言お願いします

専念することを忘れないでほしいと思います。みんな割と気が散っていると感じていて、若いのでやりたいことが沢山あるのはよい事ですが、それを意味のあるものにしてほしいです。大学という学びの場、ある分野で成し遂げた人(先生方)に話を聞けば絶対に学びがあるはず。ぜひ食いついて活用し、深みのある人間になってほしいです。バイトなどで経験を増やすこともよいですが、せっかくの4年間なので大学生活を大事にし、脇目も振らず専念するような部分がもう少しあってもよいのではと思います。自分の持っている良さを磨くために、もっと大学や先生を活用してほしいです。



### ★インタビューを終えて★

初めてお会いする先生だったのでどんな感じの先生なのかなと思いながら、お会いするのを緊張しながらも楽しみにしていました。そしてインタビューでお話を聞いているうちに、ご自分の研究のために時間のほとんどを捧げている先生は、今の自分と全く正反対のように感じてとても楽しかったです。

(きょうか)

大金先生にインタビューして、今まで自分が経験してきた生き方と真逆の考えで、ものの見方が180度変わりました。学生だからいろいろなことをするのではなく、学生だからこそひとつのことに専念して今できることを精一杯やり遂げたいと思いました。ありがとうございました。

(しおり)

\* \* \* 紹介された本（金城学院大学図書館所蔵） \* \* \*

『やり抜く力：GRIT』 アンジェラ・ダックワース著

配架場所: 閲覧室 2F 請求記号: 159/D93



Copyright © Kinjo Gakuin University Library. All rights reserved.